



KSRRP

Kitakyushu Science and Research Park

2021-2022

北九州学術研究都市

<https://www.ksrp.or.jp/>



公益財団法人 北九州産業学術推進機構 (フェイス)

北九州学術研究都市とは

北九州学術研究都市は、「アジアに開かれた学術研究拠点」と「新たな産業の創出・技術の高度化」を目指し、理工系の国・公・私立大学や研究機関が同一のキャンパスに集積するという独自の試みとして、平成13年4月にオープンしました。現在、進出した大学が北九州学術研究都市の理念を共有して、先端的な科学技術、特に「環境技術」と「情報技術」を中心に活発な教育研究活動を展開しています。

北九州学術研究都市が目指すもの

大学等の『知』を活用した 地域の産業・学術の振興

- ・アジアに開かれた学術研究拠点
- ・新たな産業の創出・技術の高度化

新たな技術と
豊かな生活を創り出す
**アジアの
先端産業都市
の実現**

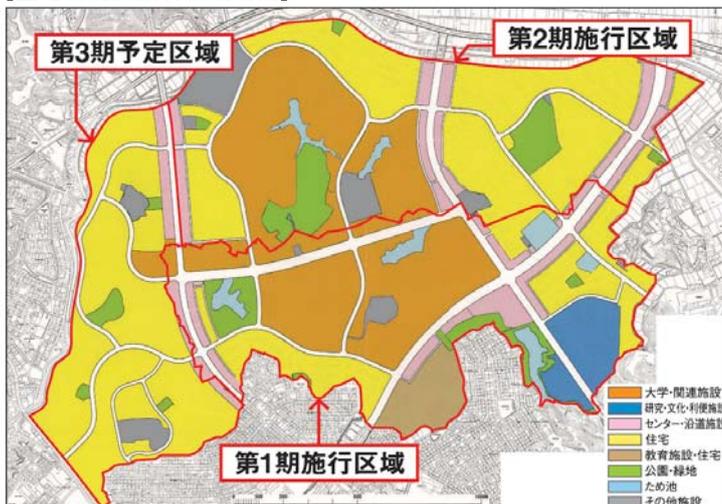
北九州学術研究都市整備事業

●整備の基本方針

北九州学術研究都市の開発は、周辺の自然環境や都市環境を活かしながら、先端科学技術に関する教育・研究機関の集積と良好な住宅街の供給を同時に行う『複合的な街づくり』として進めています。

- 開発地域／若松区西部・八幡西区北西部
- 開発総面積／約335ha
- 計画人口／12,000人

【土地利用計画(案)概略図】



●整備スケジュール

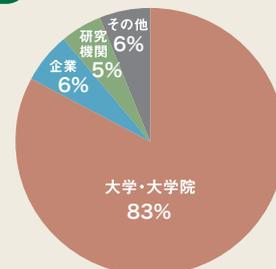
- 第1期事業(約121ha) 平成7年度～18年度
事業主体:(独)都市再生機構
- 第2期事業(約136ha) 平成14年度～30年度
事業主体:北九州市
- 第3期事業(約68ha) 未定
河川事業(約10ha)

北九州学術研究都市の昼間人口

(第1期施行区域 大学・関連施設ゾーン)

約3,500名 (令和3年5月1日現在)

- 学生 2,494名 (うち留学生825名)
- 教員 ※専任教員のみ 170名 (うち企業出身者31名)
- 研究員 167名 (うち外国人研究員56名)



北九州学術研究都市の特色

理工系の大学・研究機関、研究開発型企業等を同一のキャンパスに集積

- 国・公・私立大学(1学部4大学院)
北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
九州工業大学大学院生命体工学研究科
早稲田大学大学院情報生産システム研究科
福岡大学大学院工学研究科
- 研究機関(10機関)
- 研究開発型企业等(44社) (令和3年7月1日現在)

研究者・教員・学生相互の交流と連携

- 進出大学による共同研究、教員等の交流
- 単位互換の実施
- 進出大学による連携大学院の運営
カーロボA | 連携大学院

進出大学の教育・研究理念の共通化

- 先端的な科学技術分野での教育・研究の展開
- 産学連携の促進
- 起業家精神の育成
- アジアの学術研究拠点の形成

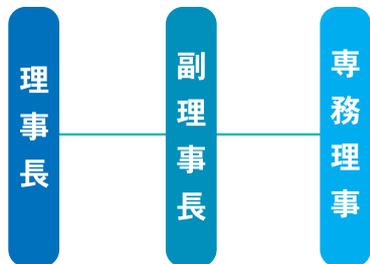
キャンパスの一体的な運営、施設の共同利用

- 学研都市進出大学の代表者で構成する「キャンパス運営委員会」による共同事業の企画・立案
- 図書室、情報処理施設、利便施設の共同利用

北九州学術研究都市の管理・運営

フェイス 公益財団法人 北九州産業学術推進機構(FAIS)

FAIS組織図



Kitakyushu Foundation
for the **A**dvancement
of **I**ndustry, **S**cience and **T**echnology

- 理事長 / 松永 守央
- 役員等構成 / 【学 界】学研都市参画大学副学長
市内理工系大学長等
【産業界】商工会議所等経済団体
【行 政】北九州市、福岡県

事務局 総務企画部

北九州学術研究都市内にある共同利用施設の管理・運営を行うとともに、進出大学間の連携・交流を促進し、学研都市の一体的な運営を行っています。

イノベーションセンター

● 産学連携部

中小企業を中心とした地域企業の生産性向上や、オープン・イノベーションを通じた新しいものづくりの促進等により、産業の高度化や新産業創出を進めています。

● 事業推進担当

従来型支援（市内企業・大学が提案・実施するプロジェクトの競争的資金獲得・運営等）に加え、激変するものづくりに対応すべく、「革新的ものづくり」を実現するプロジェクト創出、研究会運営等を通して、市内企業の産業競争力を強化支援します。

● 自動車 エレクトロニクス グループ

自動車産業の拠点化を推進するために、産学官連携による人材育成・地場企業支援・研究開発支援を行っています。学研都市3大学が運営する連携大学院の教育プログラムの支援、アドバイザーを地場企業に派遣し、教育・生産性向上等の支援、また、企業技術者と大学研究者のコーディネートによる研究会活動をベースに共同研究開発を促進するとともに、令和2年度からは、半導体・エレクトロニクス分野も取り込み、同産業の振興のため、市内関連企業を支援しています。

● 情報産業振興 グループ

情報通信産業の集積や新ビジネス創出のノウハウなどを活かしながら、①新ビジネスの創出②地域産業の高度化③情報産業の振興を図ります。

● ロボット技術センター

北九州地域のロボット産業振興を目的とし、北九州ロボットフォーラムの運営をしています。ロボット技術の調査、開発から実証までのコーディネートや学研都市内の大学とロボット関連企業との共同研究開発を通して、ロボットの技術開発および実証の拠点化を進めています。また、市内企業へのロボット普及を推進するための導入支援事業や人材育成活動を実施しています。

● 中小企業支援センター

中小企業の経営革新・創業をワンストップで支援しています。創業や経営の改善・革新を目指す個人や中小企業の取り組みを支援するため、相談窓口、専門家派遣、知的財産の活用相談等を受けています。

学研都市の進出大学、研究機関、企業および産学連携施設

1 北九州市立大学

国際環境工学部

■学生定員:1,015名
 エネルギー循環化学科
 機械システム工学科
 情報システム工学科
 建築デザイン学科
 環境生命工学科

大学院国際環境工学研究科

■学生定員:346名
 環境システム専攻
 環境工学専攻
 情報工学専攻



2 九州工業大学大学院



生命体工学研究科

■学生定員:352名
 生体機能応用工学専攻
 人間知能システム工学専攻
 生命体工学専攻



3 早稲田大学大学院



情報生産システム研究科

■学生定員:460名
 情報アーキテクチャ分野
 生産システム分野
 集積システム分野

4 福岡大学大学院

工学研究科

■学生定員:32名
 資源循環・環境工学専攻
 エネルギー・環境システム工学専攻

学生数および教員数

(令和3年5月1日現在)

大学	学部	修士	博士	研究生	特別研究学生	学生数計	教員数
北九州市立大学	1,115	—	—	3	0	1,118	86
国際環境工学部	(51)	—	—	(3)	(0)	(54)	
北九州市立大学	—	322	130	0	0	452	—
国際環境工学研究科	—	(68)	(115)	(0)	(0)	(183)	
九州工業大学大学院	—	256	122	4	0	382	47
生命体工学研究科	—	(27)	(53)	(4)	(0)	(84)	
早稲田大学大学院	—	442	91	6	0	539	35
情報生産システム研究科	—	(420)	(75)	(6)	(0)	(501)	
福岡大学大学院	—	3	0	0	0	3	2
工学研究科	—	(3)	(0)	(0)	(0)	(3)	
合計	1,115	1,023	343	13	0	2,494	170
	(51)	(518)	(243)	(13)	(0)	(825)	

()内は留学生数

※産学連携センター内

A 産学連携センター

産学連携センター
1号館



特別会議室

研修室

産・学・官が手を組んで研究を進める中核施設

「公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター」などの研究機関、最先端の研究を行う企業、「福岡大学大学院工学研究科」が入居しています。また、100人程度まで対応できる研修室や会議室なども提供しています。

- 貸研究室(31室、オフィス系)
- 研修室、会議室(中・小)、特別会議室、特別応接室

B 共同研究開発センター

産学連携センター
2号館



半導体微細加工技術の研究開発を支援する施設

企業や大学などが半導体製造関連分野の研究開発などを行う施設です。ICやMEMSの試作を行う研究開発機器の開放や研究室の提供などを行います。IC試作体験実習(CMOSプロセス)の受け入れも可能です。



イエロールーム



ケミカルプロセス室

- 貸研究室(7室、オフィス系)
- 共同利用のIC・MEMS向け微細加工装置を設置
(イオン注入装置、電子ビーム描画装置、両面露光装置、高速熱処理装置(RTA)、ダイシングソー、ボンディング装置等)

C 情報技術高度化センター

産学連携センター
3号館



ネットワークや半導体設計に関する研究開発を行う施設

企業や大学などが高度な情報通信技術や半導体設計技術の研究開発などを行う施設です。コンテンツ制作や半導体設計を行う研究開発機器の開放や研究室の提供などを行います。



評価研修室



設計研究室

- 貸研究室(33室、オフィス系・小規模研究室)
- 半導体設計を行う研究開発機器等を設置

E

1

F 学術情報センター

図書室
情報処理施設



図書室

講義室

情報を集積・発信するマルチメディアステーション

学術情報の収集提供(図書室)の機能、情報処理教育施設の機能を持つほか、遠隔会議や情報コンテンツ制作をサポートする環境を提供しています。

貸研究室賃料

◎2,000円/㎡・月(共益費別 500円/㎡・月)
(例:研究室50㎡の場合およそ150万円/年 光熱水費等別)

D 事業化支援センター

産学連携センター
4号館



大学発ベンチャー等の研究開発や事業化を支援する施設

オフィス系研究室のほか、機械系と化学系の研究室や小規模ブース単位で使用できる共同研究室を提供しています。

- 貸研究室(36室、オフィス系・機械系・化学系)
- 共同研究室(10ブース) ●会議室(中・小)
- シェアオフィス



研究実験室(化学系)



共同研究室

E 技術開発交流センター

産学連携センター
5号館



カーエレクトロニクス、ロボット分野等での新たな技術開発を支援する施設

北九州学術研究都市でのこれまでの成果を活用し、カーエレクトロニクス、ロボット分野での技術開発を支援する施設です。また、学術研究を目的に訪れる方のための宿泊室も提供しています。



研究室



宿泊室(シングル)

- 貸研究室(48室、オフィス系、機械系、化学系)
- 宿泊室(9室、シングル8室、ツイン1室) ●会議室(中・小) ●交流室(2室)

進出研究機関

産学連携施設が充実する北九州学術研究都市には、大学だけではなく研究機関および研究開発型企業の進出も進んでいます。また、北九州学術研究都市の大学シーズを活用した起業も活発で、学研都市発ベンチャー企業も12社入居しています。

令和3年7月1日現在

	研究機関等の名称	入居場所	研究内容
1	北九州市立大学 環境技術研究所	北九州市立大学	地球環境の変化と地域社会の要請に応えるため、環境、エネルギー、バイオマテリアル、情報、ロボット技術等の分野の研究と技術開発を戦略的に推進
2	九州工業大学 次世代パワーエレクトロニクス 研究センター	九州工業大学 および 共同研究開発センター	省エネルギーの推進、電力の高度利用技術、自然エネルギーの活用等、低炭素社会の実現に貢献するパワー半導体を中心とした次世代パワーエレクトロニクス技術の研究開発
3	九州工業大学 社会ロボット具現化センター	九州工業大学 および 情報技術高度化 センター	<ul style="list-style-type: none"> ○極限環境に対応可能な特殊環境ロボット群の開発・実用化 ○医療・介護ロボットの開発・実用化 ○工場内自動化対応技術の開発・実用化 ○信頼できるロボットの実用化を支える品質保証を可能とするオープンソフトウェアの開発
4	早稲田大学 情報生産システム研究センター	早稲田大学 情報生産システム 研究センター	自動車エレクトロニクスおよびLSI分野における国際的水準の高度な研究、人材育成
5	福岡大学 産学官連携センター 北九州産学連携推進室	産学連携センター	環境産業に関する企業のニーズ、自治体の政策およびシーズをマッチングさせ、産学官連携による環境産業振興を展開
6	一般財団法人 ファジィシステム研究所	共同研究開発センター および 技術開発交流センター	ファジィ理論を応用した情報処理システムに関する試験研究
7	一般社団法人 HIBD 研究所	産学連携センター および 事業化支援センター	再生可能資源、炭酸ガスを原料とする液体燃料製造の研究開発
8	公益社団法人 無人機研究開発機構	産学連携センター	無人機全般についての調査、研究および技術向上についての知識の交換、情報の提供等を行う場となることにより、無人機に関する研究の進歩普及
9	公益財団法人 福岡県リサイクル総合研究 事業化センター	産学連携センター	資源循環型社会の構築に向けた、リサイクル技術の開発や社会システムの確立に取り組む産学官民による研究開発および事業化を支援
10	現代美術センター CCA 北九州事業所	情報技術高度化 センター	マルチメディアコンテンツの創造に向けた情報通信による表現技術の研究・開発、大学と連携した人材育成

入居場所	【企業・研究機関等名】	事業内容	
産学連携センター	(株)インフォグラム	システム開発、パソコン教育サービス、インターネットサービスおよび 前各号に付帯関連する一切の業務	
	石田特許事務所	特許、及び実用新案・意匠・商標登録の出願手続の代理、特許出願等に関するコンサルティング	
	プラントメイク RISE (株)	焼却炉設備におけるコーティング剤開発、3D スキャナーによる構造計算ソフトの開発	
	(株)コイシ	建設現場における技術開発	
共同研究開発センター	(株)セキュリティ情報研究所	システム開発、システム保守(24 時間 365 日)	
	(有) K2R	触媒反応を利用したラジカル種含有の水の生成装置の研究開発	
情報技術高度化センター	(株)W i n d y	病院、薬局で使用するソフト開発、自動車工場での作業分析ソフトの開発	
	三島光産(株)	薬剤自動除包分配機及び調剤薬局関連機器の開発、製造	
	● RoboPlus ひびきの(株)	メカトロニクス設計・製造及び販売、コンサルタント業	
	(株) ITS	半導体集積回路等電子部品の研究開発	
事業化支援センター	● (有)ビー	画像処理システムおよびソフトウェアの研究開発	
	● 実研開発(有)	臨床工学教育機材、光伝送生体信号測定装置の開発・販売	
	● (株)ブラテック	Web システム開発、アカデミックソリューション事業	
		ひびきの会計事務所	監査業務、各種税務書類の作成、税務代理、税務相談、税務コンサルティング
		(株) A K システム	半導体製造装置製作技術等の新産業分野(医療・福祉等分野)への応用研究開発
		マレリ(株)	磁束センサーとアナログ回路を適用した電気評価技術に関する研究
	●	アーティックス(株)	IoT、人工知能、ブロックチェーンなどに関する研究開発
	●	(株)石炭灰総合研究所	改質フライアッシュコンクリートの製造システムに関する研究開発
		豊光社テクノロジーズ(株)	分子接着技術を用いた曲面配線技術および高輝度・高信頼性 LED 照明の研究開発
		(株)華和商事	リチウム吸着剤の大量合成による事業化
		(株) TuSimple JAPAN	車両の自動運転技術の研究開発、設計及び販売
		ヒビト・デザイン	子どもの絵や作品をデータ化し、デザインとの組み合わせによって保存することで、子どもの将来に及ぼす影響とその効果の研究
		環境エネルギー(株)	バイオジェット燃料の開発・実用化、バイオディーゼル燃料の高品質化
	●	ひびきの電子(株)	電界共振型生体センシング及びセンシングデータ解析システムの開発
	●	(株)環境フォトニクス	植物育成用 LED 光源等の研究・開発・販売
		合同会社キューカル	組み込みソフトウェアの研究開発
		(株)ワークス	精密プラスチック射出成型技術の開発
	●	(株)ロボサイエンス	水中ロボット及び関連製品の研究開発
		(株)アポロジャパン	スクリーンコードおよび自動運転の基盤技術開発
		HM コネクト	除菌・抗菌・消臭液の効果検証及び効果持続性のある商品の開発 クリスタル硝子内部にレーザー彫刻した絵柄の LED 照明演出装置開発
	●	(同) 数理学研究所	数理学に関する研究及び開発事業
		一般社団法人進路指導・キャリア教育支援機構	中等教育における進路指導・キャリア教育・就職指導の研究
		ハインツテック	細胞内へ任意の物質を導入、もしくは細胞内物質を抽出するための、ナノ構造体を用いたツールの開発・製造・販売
	技術開発交流センター	(株)シキノハイテック	半導体設備の設計 / 製作 / 調整、LSI 回路設計 / レイアウト等
		吉川工業(株)	RF-ID に関する研究開発事業
		(株) C & G システムズ	金型設計・加工用 CAD/CAM ソフトウェア開発
		シャボン玉石けん(株)	無添加の化粧石けん、家庭用洗剤、消火剤などの製造販売
		(株)トリコ	電気部品の開発・修理
		● (株) F I L T O M	プラセンタエキス(豚胎盤液)を使った化粧品の開発・製造・販売
		(株)アイシン	画像認識・空間認識、車両制御等の要素技術開発
		京都電子工業(株)	新規センサー製作の技術要素確立のための試作・評価
● (株)セキュアサイクル		行動認識技術の汎用化プラットフォームの開発およびセキュリティ事業	
		(株)安川電機	ロボットの試験・人の動作の模倣
	KOA (株)	電子部品、センサ素子、センサモジュールに関する情報収集、情報交換ならびに産学共同開発	



フェイス ご連絡・お問い合わせは 公益財団法人 北九州産業学術推進機構 (FAIS) の各センターへ

【北九州学術研究都市ホームページ】 <https://www.ksrp.or.jp/>

【公益財団法人 北九州産業学術推進機構 (FAIS) ホームページ】 <https://www.ksrp.or.jp/fais/>

北九州学術研究都市に関する全般的なお問い合わせ		E-mail / info@ksrp.or.jp
事務局 総務企画部	北九州学術研究都市内 産学連携センター 1 階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1	TEL 093-695-3111 FAX 093-695-3010
大学の研究内容の活用、産学連携、その他研究開発プロジェクトに関するお問い合わせ		E-mail / iac@ksrp.or.jp
イノベーションセンター 産学連携部	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2 階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1	TEL 093-695-3006 FAX 093-695-3018
事業推進担当	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2 階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1	TEL 093-695-3007 FAX 093-695-3686
自動車分野における研究開発・人材育成等に関するお問い合わせ		E-mail / car@ksrp.or.jp
イノベーションセンター 自動車エレクトロニクスグループ	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2 階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1	TEL 093-695-3685 FAX 093-695-3686
ICT 分野における新ビジネス創出等に関するお問い合わせ		E-mail / iipc@ksrp.or.jp
イノベーションセンター 情報産業振興グループ	北九州学術研究都市内 産学連携センター 2 階 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 2-1	TEL 093-695-3077 FAX 093-695-3667
FAIS 東田オフィス	九州ヒューマンメディア創造センター 〒805-0071 北九州市八幡東区東田 1-5-7	TEL 093-661-3813 (日鉄コミュニティ内)
ロボット分野の研究開発・人材育成等に関するお問い合わせ		E-mail / robotics@ksrp.or.jp
ロボット技術センター	北九州学術研究都市内 技術開発交流センター 1 階 〒808-0138 北九州市若松区ひびきの北 8-1	TEL 093-695-3085 FAX 093-695-3525
中小企業の経営、創業に関するお問い合わせ		E-mail / k_info@ksrp.or.jp
中小企業支援センター	北九州テクノセンター 1 階 〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町 2-1	TEL 093-873-1430 FAX 093-873-1450



北九州学術研究都市

【公共交通機関の場合】

- ◎ JR 折尾駅西口バス停 → 市営バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約15分
- ◎ 北九州空港バス停 → 西鉄バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約80分

【車をご利用の場合】

- ◎ 北九州都市高速道路 黒崎出入口 (黒崎・折尾出口下車) 折尾方面へ → 学研都市ひびきの ※北九州都市高速道路黒崎出入口からの所要時間約20分
- ◎ 小倉都心 → 北九州都市高速道路 東田出入口 → 黒崎バイパス 皇后崎ランプ → 学研都市ひびきの ※所用時間小倉都心から約30分